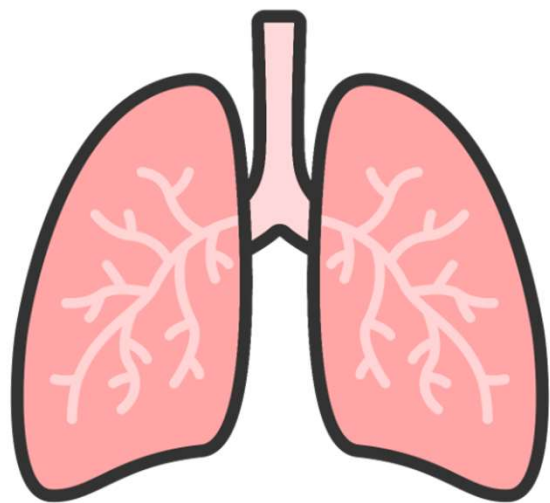




令和6年度 結核対策講習会

～結核の現状について～

鹿児島市保健部感染症対策課



結核は、過去の病気だと
思っていないませんか…？



日本の結核の発生状況(2023)

今も1日に平均28人の結核患者と診断され、
5人が命を落としています。

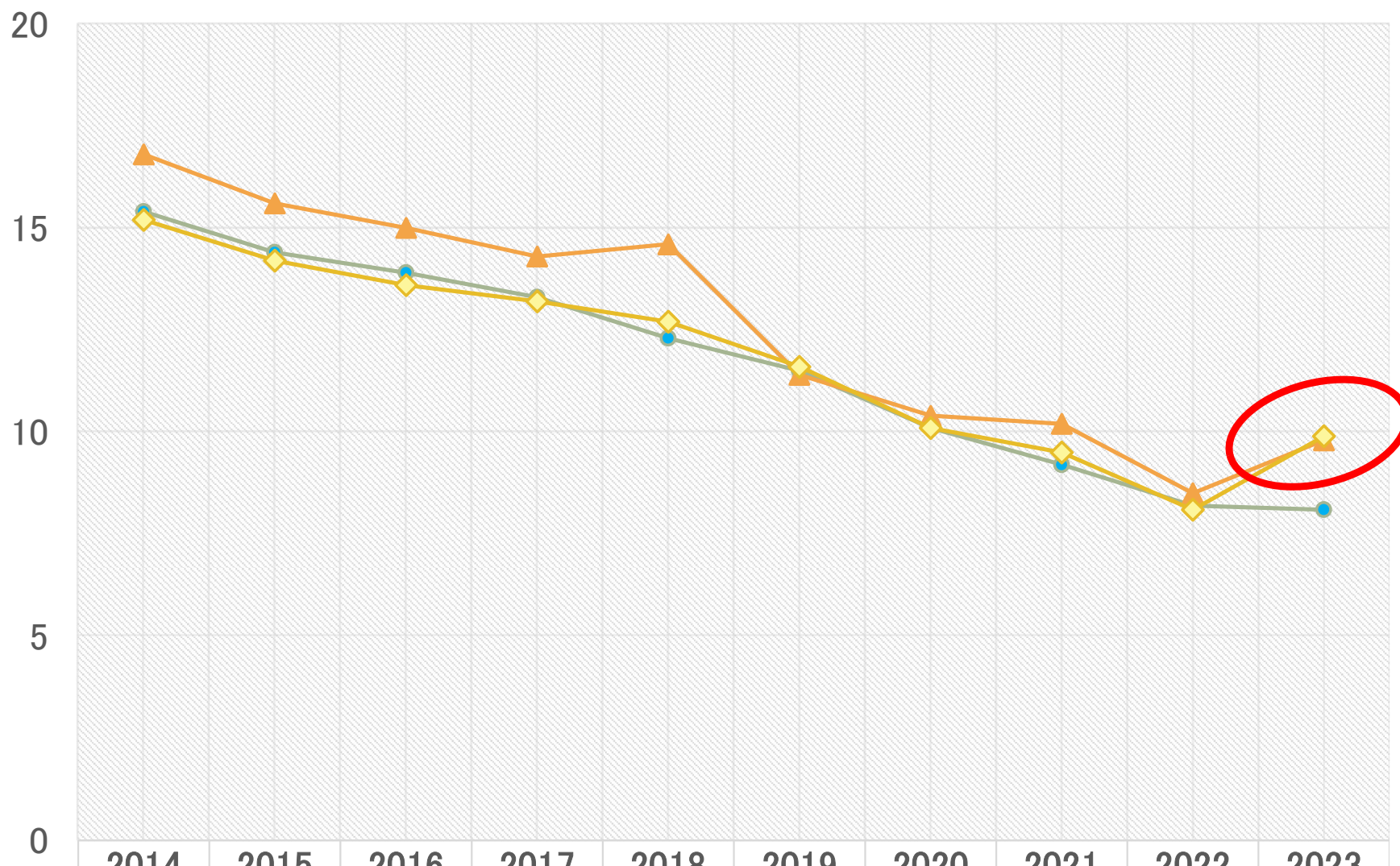
新登録結核患者数 ……10,096人

死亡者数（概数） ……1,587人

罹患率（人口10万対）… 8.1



結核罹患率(人口10万対)の年次推移



● 全国	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
▲ 鹿児島県	15.4	14.4	13.9	13.3	12.3	11.5	10.1	9.2	8.2	8.1
◆ 鹿児島市	16.8	15.6	15	14.3	14.6	11.4	10.4	10.2	8.5	9.8
	15.2	14.2	13.6	13.2	12.7	11.6	10.1	9.5	8.1	9.9



都道府県別の結核罹患率(2023)

	県名	罹患率（人口10万対）
高位5県	大阪府	13.1
	大分県	12.2
	奈良県	10.8
	兵庫県	10.2
	京都府	9.9
全国平均		8.1
一番低位県	岩手県	3.6

鹿児島市
9.9





課題

①罹患率の上昇(特に高齢者)

②外国人出生結核患者の増加

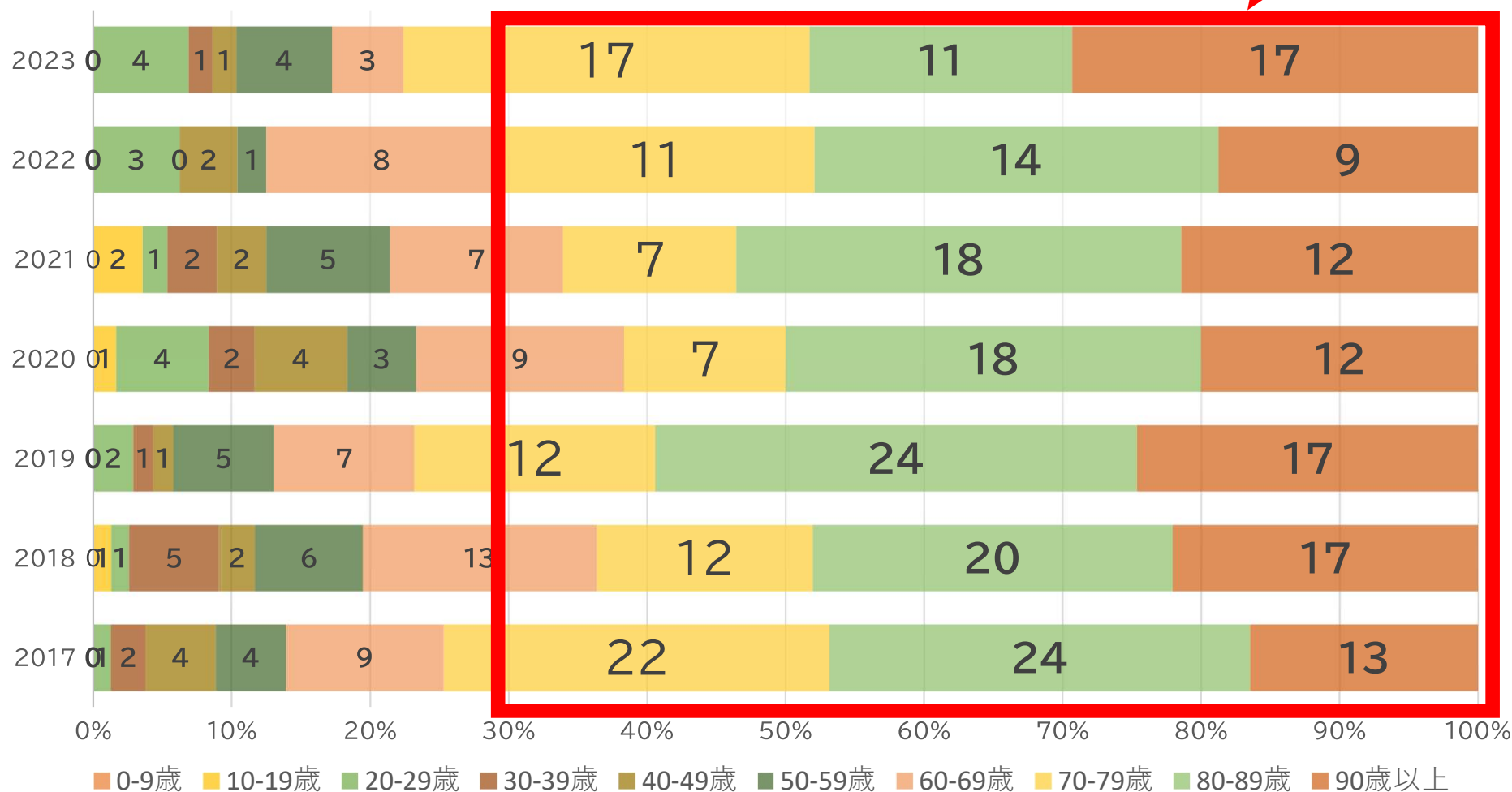
③受診や診断の遅れ



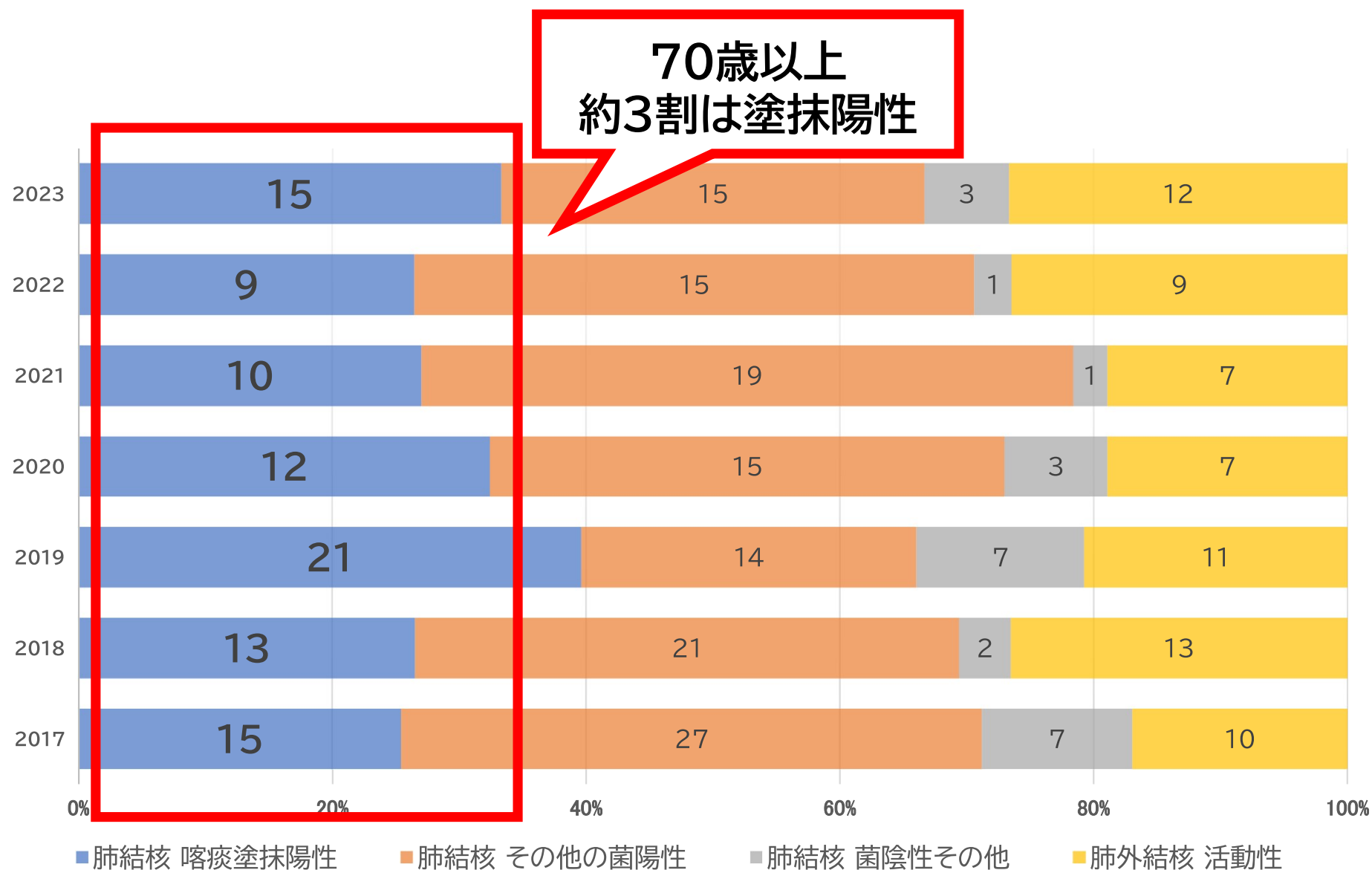
鹿児島市の結核患者の状況

本市の年代別 結核新登録者の年齢構成内訳数（LTBI除く）

70歳以上
約7割



70歳以上の活動性分類



受診していても、診断が遅れがち。
高齢者＝結核のハイリスク者

○典型的な症状がないことが多い。

- ・食欲低下
- ・微熱の継続
- ・倦怠感
- ・体重減少

○胸部X線写真、CTが読みにくい。



高齢者における早期発見対策について

健感発0427第1号平成30年4月27日厚労省課長通知

定期の健康診断について、80歳以上の者に特に重点を置いて実施し、結核患者の早期発見を図る。

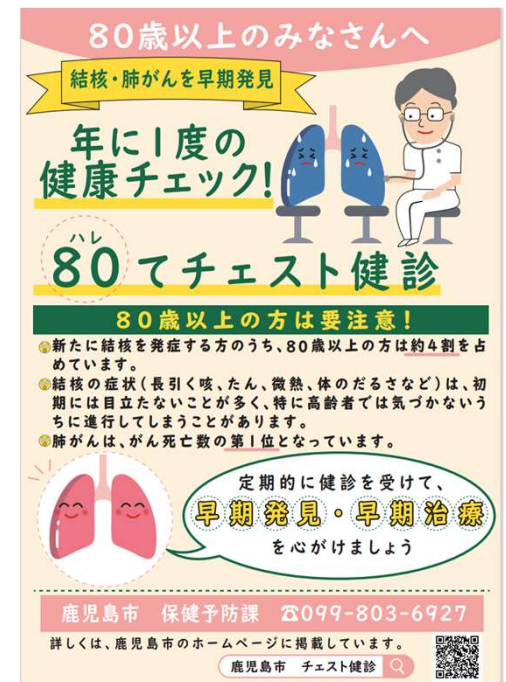
1. 個別勧奨の実施

2. 受診機会の拡大

(1) 個別健診の推進

(2) 個別健診実施医療機関による受診勧奨

3. 受診率向上に向けた啓発など



課題

①罹患率の上昇(特に高齢者)

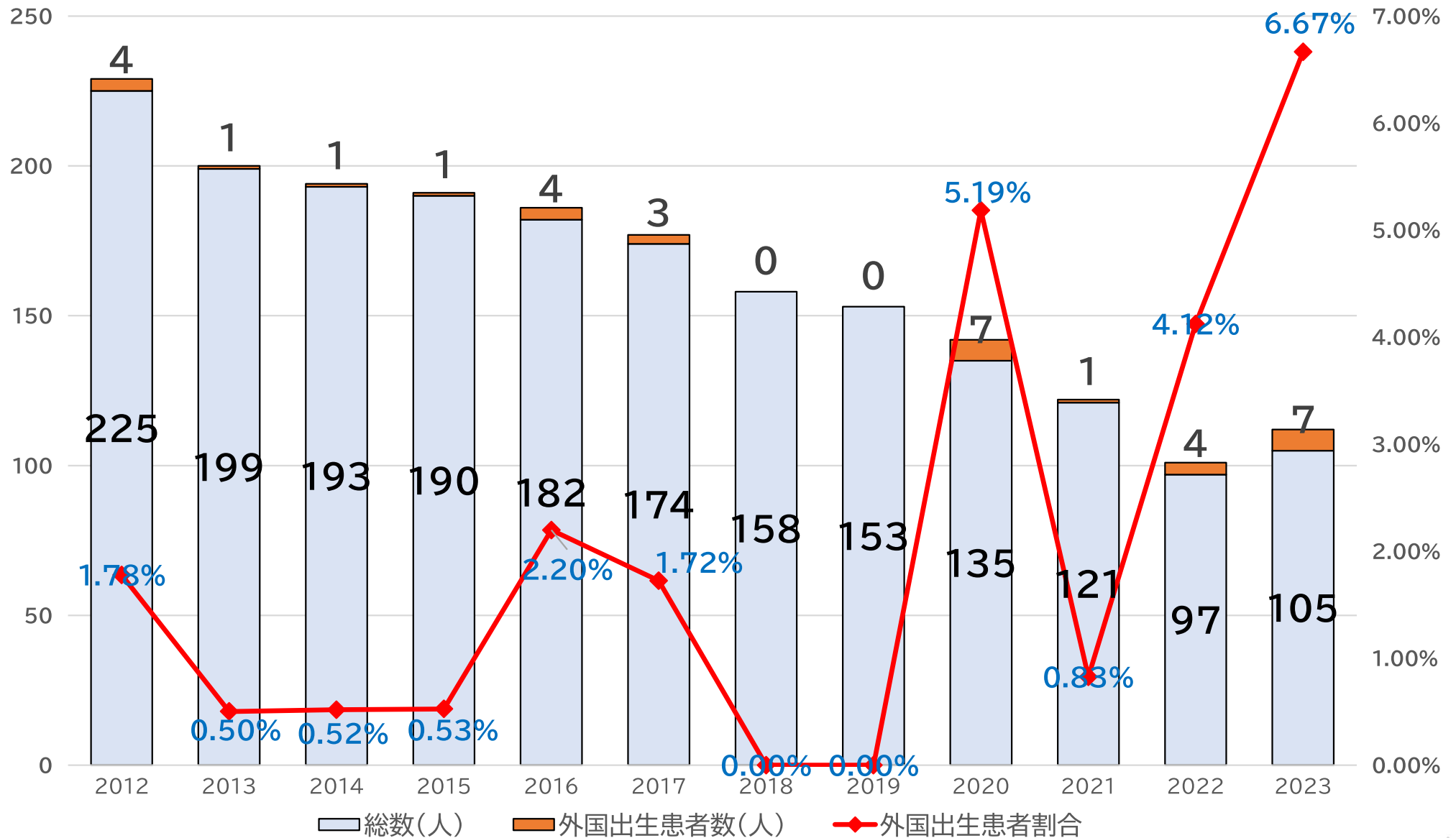
②外国人出生結核患者の増加

③受診や診断の遅れ



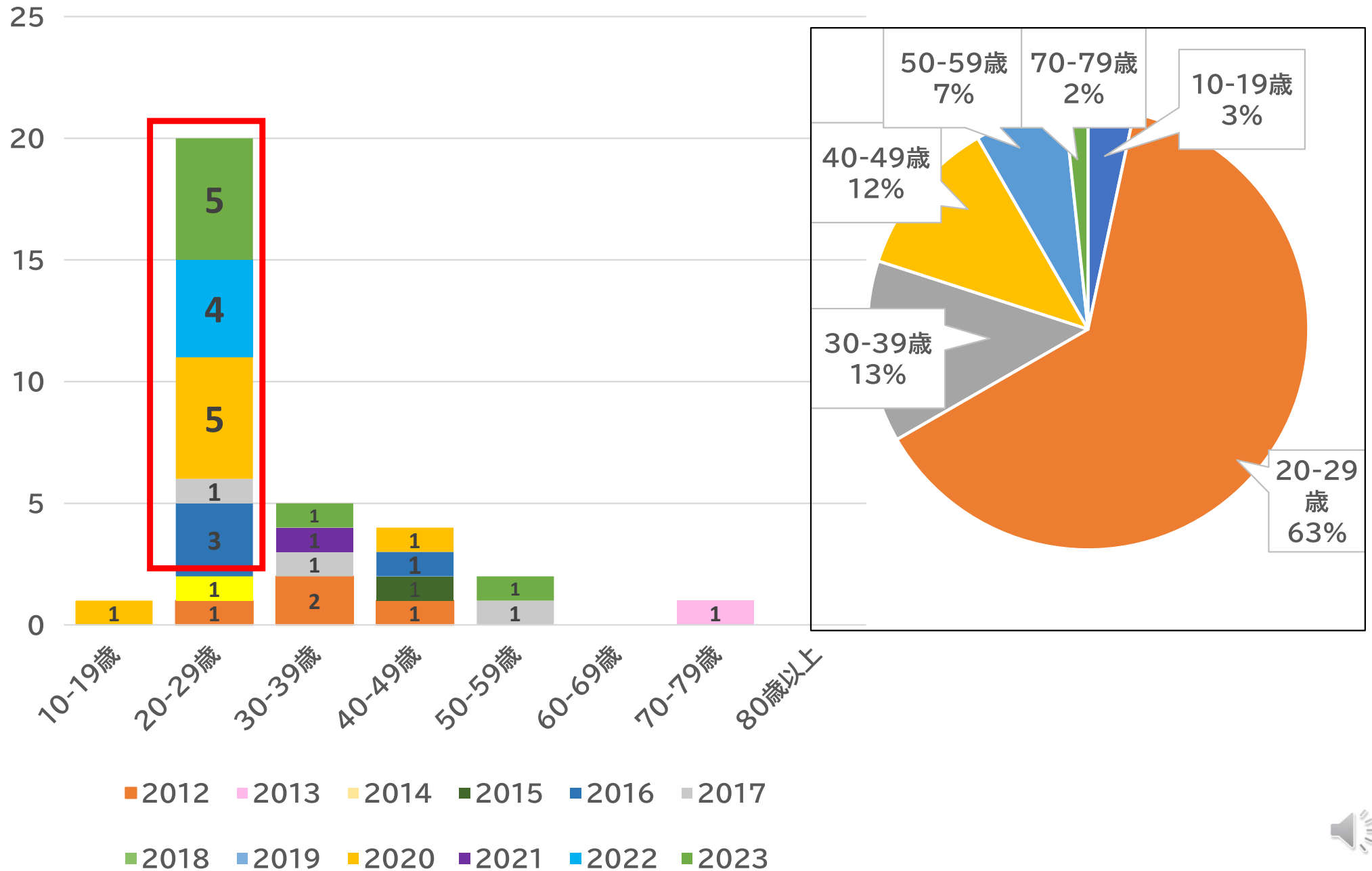
鹿児島市の結核患者の状況

鹿児島市の新規登録結核患者のうち外国出生患者の割合



鹿児島市の結核患者の状況

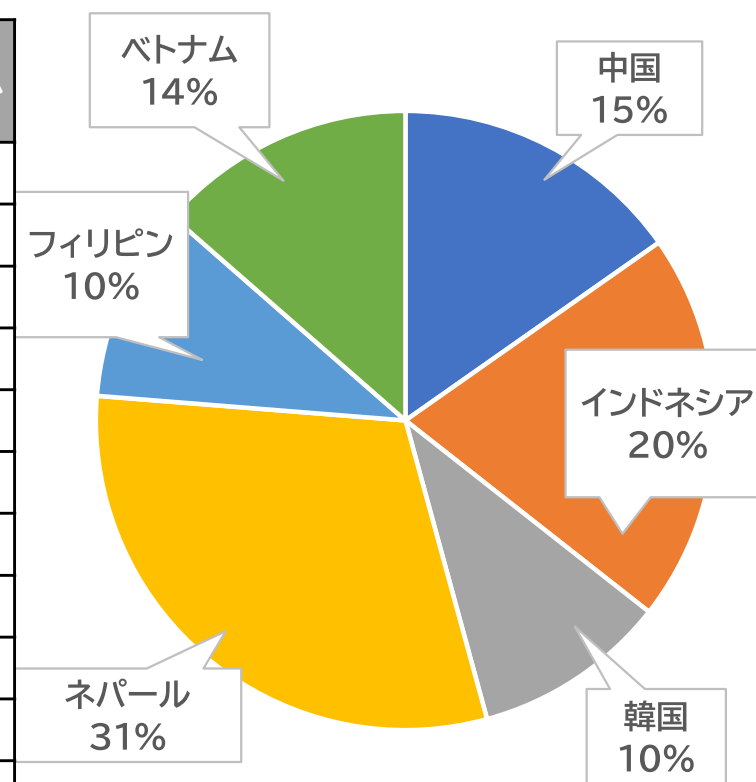
外国出生結核患者の年齢別発生状況（2012年～2023年）



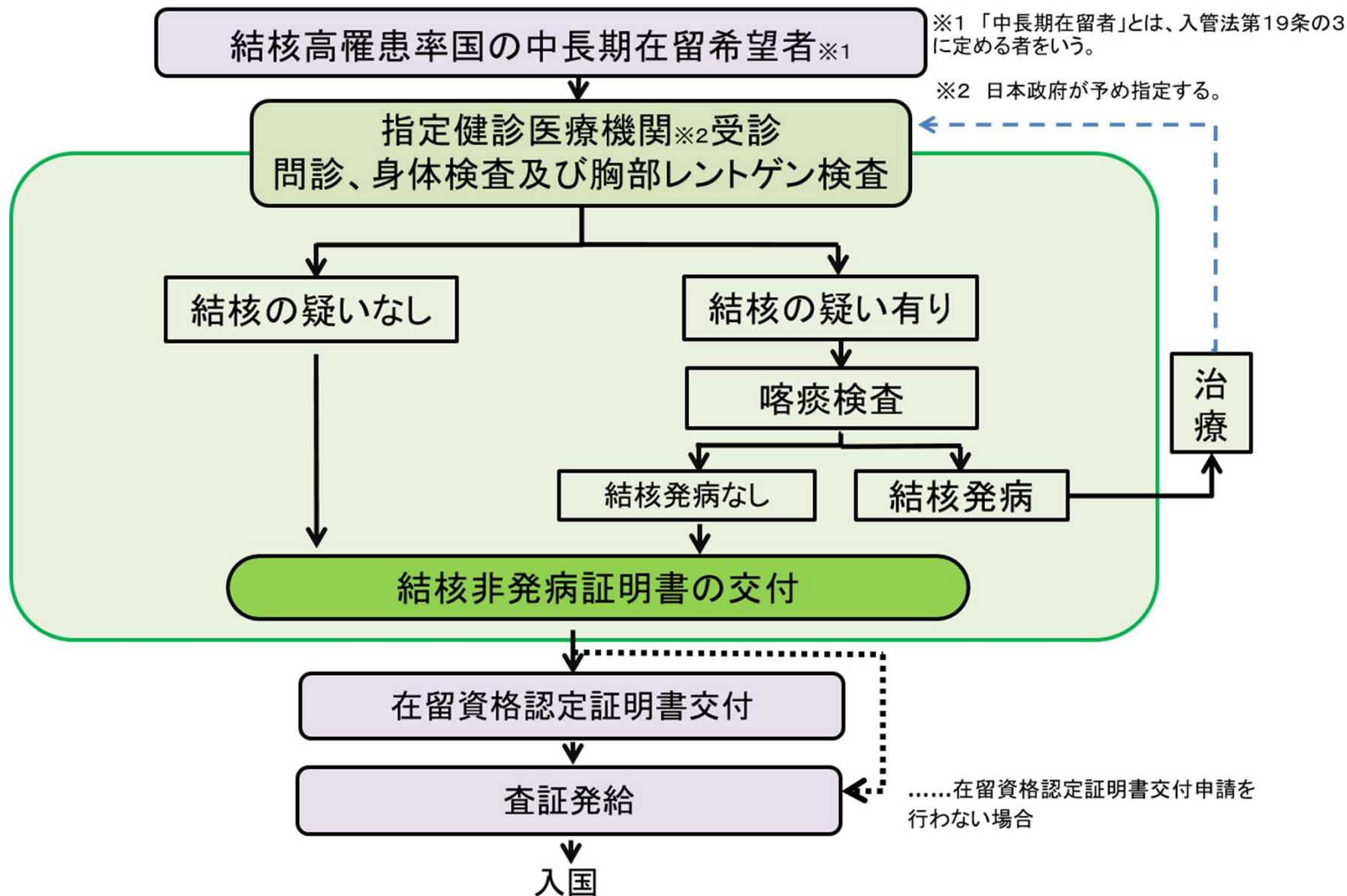
鹿児島市の結核患者の状況

外国出生結核患者の国籍別発生状況（平成24年～令和5年）

	外国出生患者数	中国	インドネシア	韓国	ネパール	フィリピン	ベトナム
2012	4	1	1			2	
2013	1	1					
2014	1		1				
2015	1	1					
2016	4	2		1		1	
2017	3		1			1	1
2018	0						
2019	0						
2020	7			1	5		1
2021	1		1				
2022	4				3		1
2023	7	1	3	1	1		1
合計	33	6	7	3	9	4	4



入国前スクリーニング



外国人出生者を支える支援



通訳の活用

多国語対応の
パンフレット

長期服薬を支援
するアプリ



帰国時結核治療支援事業(Kikoku-TB Care)

【対象者】 帰国支援を希望する者

【支援期間】

患者が結核治療を帰国先で継続すると決め、母国で初回病院受診を確認するまで





課題

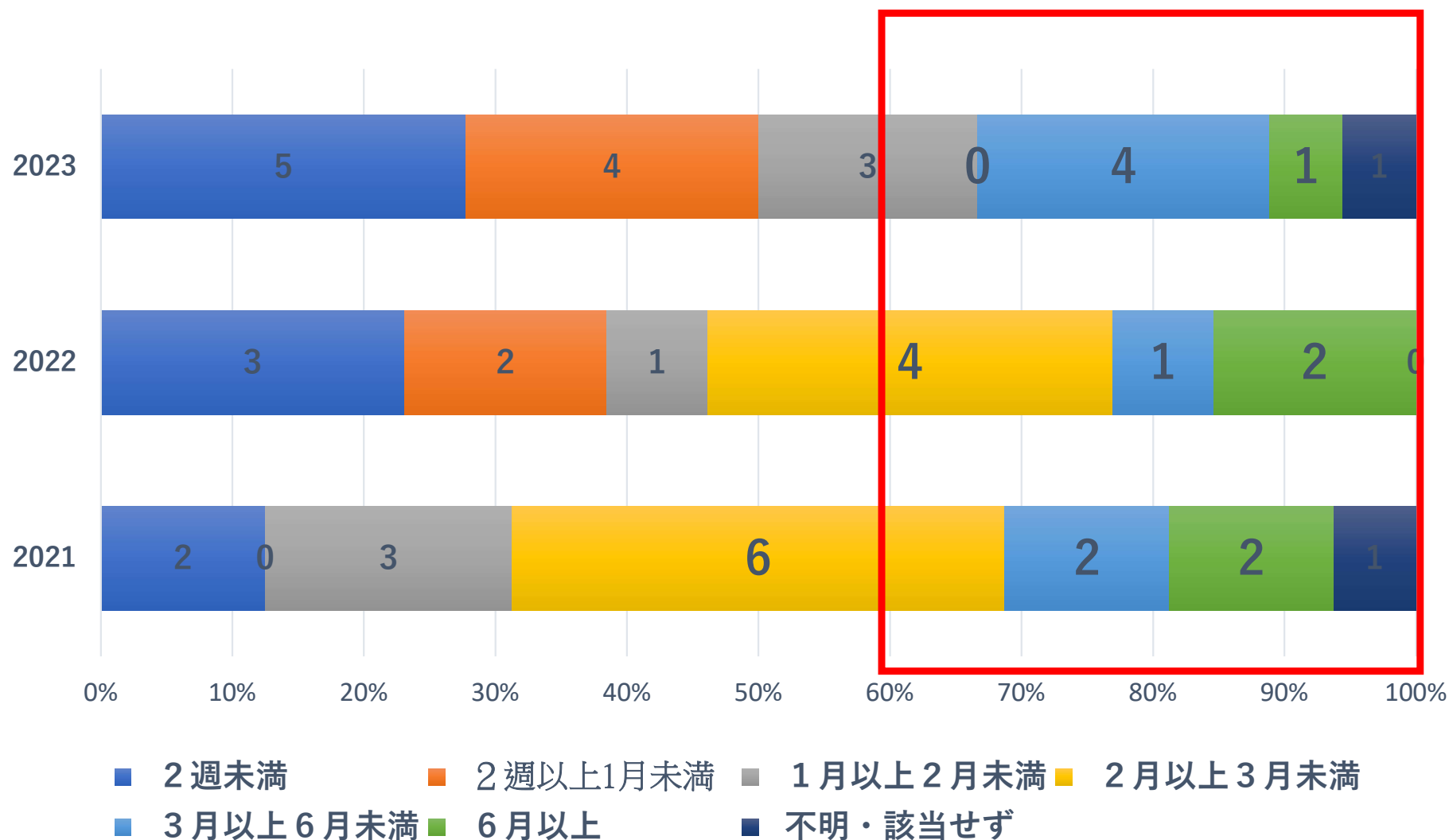
①罹患率の上昇(特に高齢者)

②外国人出生結核患者の増加

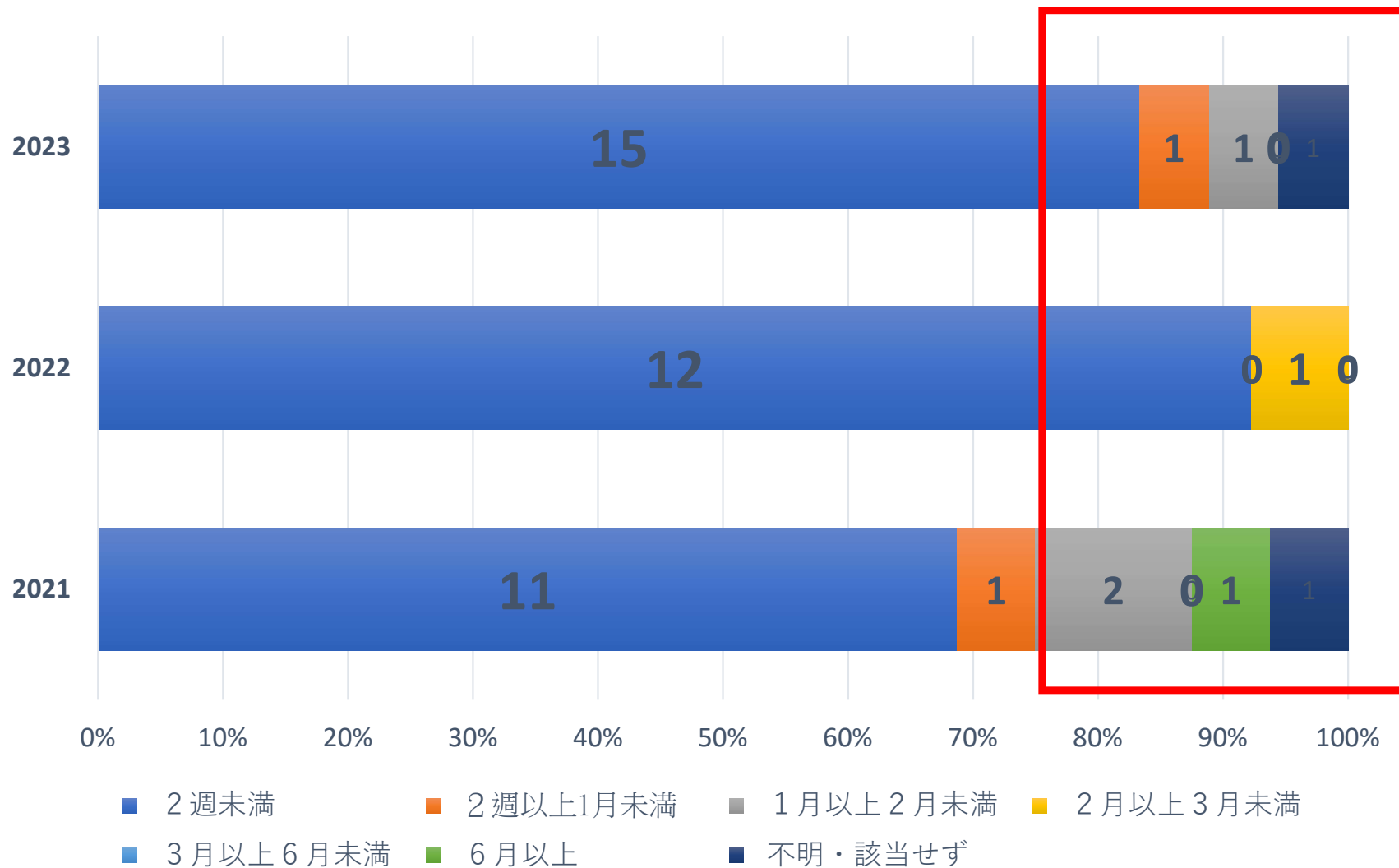
③受診や診断の遅れ



肺結核活動性・喀痰塗抹陽性の 発病～初診の期間



肺結核活動性・喀痰塗抹陽性の 初診～診断の期間



結核におけるまとめ

20～30代の外国人出生者結核患者の増加。
20～50代は、特に受診に至るまでの期間が長い。
70代以上は本市の結核患者の約7割を占める。



- 年に1回以上の胸部レントゲン検査
- 早期発見のために早めの受診
- 高齢者は症状に乏しいため、いつもと違うは要注意！

正しい診断をより早く 

あのとき、〇〇していれば...



いつもと違うところを医師に伝えましょう

たとえば、このようなことに心当たりはありませんか？

感染症の正しい診断に役立つ情報

☒ 痰のからむ咳が2週間以上続いている ☒ 微熱・身体のだるさが2週間以上続いている

ひとつでもチェックが入った「その時」は、結核の可能性もあります。

その時、医師は...
まず喀痰の結核菌検査を行います。
※結核と診断した場合は医療機関への届出が必要です。

その時、あなたは...
医師に「結核の検査は必要ありませんか？」と確認しましょう。

～その長引く症状、結核かも～

厚生労働省 結核 検査 

令和元年9月



皆さんも 年に1回は
結核健康診断を受けましょう。
ご清聴ありがとうございました。

